

## 小児循環器内科に通院中の患者さまとご家族へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたもしくは家族さまの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

### 対象となる方

2014年1月～2019年3月31日の間に、「医療用3次元画像情報から光造形法および真空注型法を応用して作成する先天性心疾患の精密心臓模型に関する研究（研究責任者：白石公）」に参加され、かつ「治療が終了した時点で、個人情報すべて切り離した形で画像情報を提供する」の項目に同意をされた方。

### 研究課題名

先天性心疾患心の心室容積特性測定における画像モダリティ間の測定精度・誤差の比較に関する観察研究

### 研究責任者

森田 佳明 放射線部 医長

### 研究の目的

小児循環器領域における手術などの治療方針の決定に心臓の部屋（心室）のサイズはとても重要です。しかし、心臓MRI、心臓CT、カテーテル造影検査、エコー検査など、測定方法によって多少の誤差があることが知られています。その詳細を、先の研究で作製した「心臓模型」を用いて再測定し、精度を比較することにより、画像診断技術の向上、さらには治療方針の決定へ応用し、生命予後（病気の経過、治療した後の生存期間）を向上させることがこの研究の目的です。

### 利用するカルテ情報・資料

「医療用3次元画像情報から光造形法および真空注型法を応用して作成する先天性心疾患の精密心臓模型に関する研究」で作製した心臓レプリカ模型、ならびにそのレプリカ模型を用いて新規に撮影したCT、MRI、カテーテル造影画像と計測値

## **研究期間**

2017年9月1日より2020年3月31日まで（予定）

情報公開および研究への拒否の申し立てに関しては、基本的に上記の期間内といたします。

## **個人情報の取り扱い**

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

## **相談窓口**

国立循環器病研究センター 放射線部

担当医師 森田 佳明

電話 06-6170-1070(代表)